2016年12月号

# 能登教区通信

発行責任者　真宗大谷派　能登教務所長　篠原　亨栄

このたび、標記通信2016年12月号を発行いたしましたので、ご一読のほどお願い申しあげます。

## 教区教化事業のご案内

### ◆和讃研修会◆　研修部門

・日時　　第1回　2016年12月12日（月）午後1時半～4時半
　　第2回　2017年1月19日（木）　午後1時半～4時半
・講師　　藤場　俊基　氏(金沢教区　常讃寺)
・内容　　『高僧和讃』に学ぶ
・持ち物　『真宗聖典』、念珠、間衣・輪袈裟(有僧籍者のみ)、筆記用具等
・参加費　500円
・備考　　どなたでもご参加いただけます。また、教師陞補第1種認定の講座となります。

### ◆こころの広場◆　同朋会推進部門

・日時　　2016年12月17日（土）　午後2時～4時
・講師　　佐野　明弘　氏(大聖寺教区　光闡坊)
・講題　　老・病・死に迷う
・参加費　500円

### ◆真宗史講座（第2回）◆　研修部門

・日時　　2017年1月25日（水）　午後1時半～4時半
・講師　　木越　祐馨　氏(第5組　光琳寺)
・講題　　石山合戦と能登
・持ち物　『真宗聖典』、念珠、間衣・輪袈裟(有僧籍者のみ)、筆記用具等
・参加費　500円
・備考　　どなたでもご参加いただけます。また、教師陞補第1種認定の講座となります。

### ◆今後の研修会等について◆

・2017年2月14日（火）　午後1時半～4時半　「歎異抄講座」(2016年度第1回)
講師:山田　恵文　氏（大谷大学講師）

## 教化事業・その他行事のご報告

### ◆石川県宗教連盟70周年式典◆

去る、11月2日（水）に金沢駅前のホテル金沢において石川県宗教連盟の70周年記念式典が開催された。石川県宗教連盟は仏教・神道・キリスト教・諸派・新宗連の5部門が一体となり、親密な連携によって、宗教教化活動の活発な展開を図り、道義に基づく文化日本の建設に寄与し、併せて世界平和の確立に貢献することを目的に活動している。当日は明治大学名誉教授の圭室文雄氏の記念講演の後、記念式典が行われ、全日本宗教連盟より宗教功労者の表彰があり、10名の方が表彰状を受け取られた。真宗大谷派能登教区からは佐々木伸麿氏（第1組正誓寺）が表彰を受けた。当日は宗派問わず130名以上の方の参加があり、能登教区からも10名の方にご参加いただいた。

## ◆教区報恩講◆総合教化本部主催

（12 日逮夜法要）

去る、11月12日（土）～13日（日）に能登教区報恩講が済美精舎を会場に厳修された。まず、12時よりお斎が参拝者の方にふるまわれた。そして開会に先立ち教区災害ボランティア委員会より、東日本大震災及び熊本地震の復興支援についての現状報告と支援金の勧募が行われた。そして教区門徒会長の開会挨拶に引き続き、廣陵兼純氏（第6組満覚寺）によるお待ち受け法話があり、14時から逮夜法要が勤められた。15時からは門徒表彰式が執り行われ、長年にわたり責任役員・総代・本山世話方として宗門護持・寺院の興隆にご尽力いただいた方々に、教務所長から表彰状と記念品が伝達された。その後、大橋友啓氏（第14組得源寺）の法話があり、16時より御伝鈔が照明を落とした厳かな雰囲気の中、教区声明会の藤井良秀氏、藤井如子氏（第13組明願寺）によって拝読された。お斎を挟んで、18時30分からは初夜勤行が音楽法要にて勤められた。引き続き小蔵幸夫氏、白石重雄氏、馬道百合子氏の3名のご門徒の感話の後、松下文映氏（第10組往還寺）の法話があり、1日目の日程を終了した。

（13 日満日中法話）

2日目は8時より晨朝法要が勤められた後、篠原亨栄済美精舎主管者による挨拶・法話の後、参詣者にお斎がふるまわれた。そして10時より満日中法要が勤められた。式導師は本年度より教区内3ブロック（羽咋かほく・鳳珠輪島・七尾鹿島）の持ち回り制となり、本年度は羽咋かほくブロックより佐藤義裕氏（第4組本光寺）が務められた。その後、大窪祐宣氏（第2組柳瀬専勝寺・総合教化本部長）による法話があり、最後に教区会議長の閉会挨拶と恩徳讃斉唱によって全ての日程を終了した。昨年よりも多くの、2日間で延べ300人以上の参拝があった。報恩講は真宗門徒にとって何よりも大切な仏事であり、教区報恩講は教区教化委員会の中心事業である。今後もより多くのご門徒に参拝いただけるよう取り組んでいきたい。

## ◆羽鹿歓喜光院殿御崇敬◆

去る、11月4日(金)～6日(日)の3日間に渡って第11組専念寺を宿寺として、羽鹿歓喜光院殿御崇敬が厳修された。140年ぶりのご縁を再びいただいたことに長い歴史を感じ、お念仏の護持法灯を改めて考えさせられた。

御崇敬は毎年旧羽咋郡と旧鹿島郡内の真宗大谷派寺院を宿寺に厳修され、歓喜光院殿の「御消息」「御書立」を真宗門徒の私たちにお伝えくださることに意義深いものがあると思う。しかし、この期間中に次世代の若者たちにどのように受け継がれ、護持されていくのかということがふと頭をよぎった。寺離れ、門徒離れからの寺院の消滅、重ねて町・村が消滅していく現状から、どう私たちがバトンタッチしなければならないか、という課題を与えられていますが、成り行きに任すしかないように感じてしまっている。しかし、この3日間の御崇敬が厳修されている間は満堂になり、善男善女の目を輝かせてのお参りに感動し、次の宿寺へとお送りする責務が果たせたことを嬉しく思っている。　　（宿寺　第11組　専念寺）

# 教区事務についてのご連絡

## ◇教務所事務休暇について◇

下記の期間を事務休暇とさせていただきますのでご承知ください。

**12月29日(木)～1月9日(月)まで　年末年始事務休暇のため**

※1月10日(火)より通常通り事務を始めます。休暇中はご迷惑をおかけいたしますがよろしくお願いいたします。緊急の際には下記教務所携帯電話までご連絡ください。

**緊急連絡先携帯番号　090－5685－5611**

## ◇教区新年互礼会について◇

本年度も教区新年互礼会を1月23日(月)に和倉温泉「のと楽」において開催いたします。有縁の方々をお誘いの上、是非多くの方にご参加いただきたく思います。詳細は同封のチラシをご覧の上、ご出席される場合は1月17日(火)までに同封のハガキにてお申し込みください。

## ◇御正忌報恩講教区団体参拝の中止について◇

当初11 月 27 日(日)～28 日(月)に計画をいたしておりました、能登教区御正忌報恩講団体参拝について、申込者が最少催行人数に達しなかったため中止となりました。なお、申込者には教務所より直接中止の旨をお知らせしております。

## ◇願事礼金の改定について◇

教務所長巡回等でお知らせの通り、2017年1月より願事礼金の金額が改定となります。詳細は『2016年度能登教区教化事業連絡事項』(黄色の冊子)67ページをご覧ください。諸願事を申請される場合、現行の金額での受付は年内までとなります。なお、書類に不備等があった場合は受付が出来ません。くれぐれもご注意ください。また、3月の住職修習は教区会議員選挙実施の都合により、23日～25日へと日程が変更となっております。締切日等合わせてご注意願います。

## ◇厚生年金保険・健康保険の加入状況に関わる調査票について◇

本年3月14日から随時、日本年金機構による厚生年金保険及び健康保険の加入状況に関する調査が、厚生労働省の指示のもと開始されています。

このたび全日本仏教会から、改めて本調査の調査対象が拡大している旨、本調査があくまで実態調査を目的としたもので、同会が要望する「厚生年金に関する加入促進の一時停止」とは別ものである旨の通知がありましたのでお知らせいたします。

なお、当初の調査対象は「従業員10人以上」の宗教法人と限定されておりましたが、今般の調査対象拡大により、厚生年金未加入法人のうち、「従業員10人以下」の宗教法人が調査対象となりますことを申し添えます。

【備考】①送付状に「※本調査票を期限までにご返送いただけない場合は、年金事務所より連絡をいたしますのでご了知ください。」と記載がありますが、本調査の回答は任意であり、調査票の提出の有無が厚生年金に関する加入促進に即座に反映されるものではありません。

②厚生年金保険保及び健康保険にすでに加入している場合も、本調査票が送付される可能性があります。

## ◇真宗本廟収骨・本山永代経、申経で「参拝される皆さまへ」パンフレットについて◇

2017 年の標記パンフレットが発行されました。参拝状況予想表について等が記載されておりますので、ご参考ください。

なお、真宗本廟収骨は、事前に必ず教務所・教務員による収骨証の発行手続きを済ませてから、ご上山いただきますようお願いいたします。

## ◇本山経常費年末完納について◇

能登教区では、「年末金」として 12 月中に多くの御寺院に経常費御依頼金を御完納いただいておりますこと、誠に感謝申し上げます。

つきましては、今年度の**年末完納扱いは2017年1月20日（金）まで**となっておりますので、何とぞよろしくお願い申し上げます。なお、ご完納の際、法要座次・衣体許可等の申請をご希望される方は、教務所までお申し付けください。（年末完納での申請の際は、額を10分の8に減額することができます）

## ◇本山経常費完納寺院◇（2016.10.1～10.31 迄）

2016年度本山経常費をご完納いただき、有難うございました。
ここにご披露申し上げ、御礼に代えさせていただきます。

| | | | |
|---|---|---|---|
| **第2組** | **専修寺** | | |
| **第3浜方組** | **専長寺** | **願龍寺** | **善法寺** |
| **第4組** | **康順寺** | | |
| **第5組** | **本誓寺** | | |
| **第6組** | **覺成寺** | | |
| **第8組** | **照光寺** | **林敬寺** | **願成寺** |

| | | |
|---|---|---|
| **穴水組** | **本教寺** | **聖德寺** |
| **第10組** | **了覺寺** | |
| **第11組** | **善正寺** | |
| **第12組** | **還來寺** | |
| **第14組** | **託因寺** | **宗貞寺** |

## ◇敬弔◇（教区通信 11 月号　掲載以降）

御生前の御苦労を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| **第８組** | **通敬寺** | **坊守** | **谷中 藤江** | **2016 年 10 月 19 日** |
| **第８組** | **願成寺** | **前住職** | **長尾 昭淳** | **2016 年 11 月 11 日** |

**※2015 年 9 月号よりこの教区通信が済美精舎ホームページより PDF ファイルでダウンロードできるようになりました。適宜ご活用ください。**

能登教区教化テーマ　　ほとけさまに遇いにきたいのち、今ともに生きよう
能登教区教化スローガン　　一人一人が親鸞聖人に向き合う生活を

済美精舎ホームページアドレス　　http://notokyouku.sakura.ne.jp